

小学校区：坂本小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
40~49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	中学生	なくなる学校に対しては残念ですが、子どもたちの為には、合併は最適では。 人数の少なすぎる学校生活は自分の担う役割や立ち位置が決まってしまうので、個人の成長の振幅がないと感じています。	ある程度の人数を確保する前提ならば、ありなのでは？ ただし、安全の確保や悪いことが入り乱れないような規律をしっかりする必要はあるのでは。	
40~49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	坂本中と久慈中の統合には賛成です。		
40~49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生	坂本中と久慈中を早急に合併して頂きたいです。現在小学生の男の子がいて、坂本中へ行く予定ですが、坂本中は人数が少なくクラス替えもなく、部活も限られてしまいます。息子はテニスをやっていて久慈中には男子テニス部が無いため坂本中へ行かせるしかありません。でも希望としては合併して両校に今まであった部活を作ってほしいです。人数が少ないと親の役員決めで色々問題があるように思います。田舎の方の人口が少ない地区なら生徒数が少ないのは仕方ないかもしれませんが、日立市の南部地区に住んでいるのに、なぜこんなに小人数の中学校に行かせなければいけないのか疑問です。		合併するには先生方の問題はじめ、その他にも色々あり簡単にはいかないと思いますが、親としてはできる限り早く合併してほしいです。
40~49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	個人的には、少人数の方が良いと考えています。ですが、教員の数も限られた中で、統廃合は仕方ないかと思います。	9年の固定メンバーでなく、中学校で多少違う仲間ができた方が良いかとは思っています。 教員が同じ地区の小6から中1に持ち上がるのは良いと思います。 支援の必要な生徒に対して、カウンセラーや、支援員、特別支援学級などで、小中の連携が取れるようにお願いします。	登下校は保護者の車で送り迎えができるよう、昇降口前に、送迎レーンを設けていただきたいです。 部活動は、これ以上少子化が進めば、学校対抗という大会形式が成り立たなくなると考えられます。これを機に、中学校の部活をなくし、市で北部、中部、南部などに分けたクラブを作って、放課後にそれぞれが個人で活動した方が良いと思います。中学校の先生の負担も減ります。指導者も、専門のスタッフを採用して、よりレベルの高い選手を育成して欲しいです。 小学校の放課後の学童保育は、場所が遠くなる保護者にも配慮して、遅くまで預かって欲しいです。
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	少子化が止まらない中、再編はしかたないかと思っています。ただ、通学中の事件、事故が多い中、通学の距離が長くなることに不安があります。我が家は共働きのため、立哨を頻繁にこなすことは難しく、本音で言えば一回だって難しいです。又、担任先生が登下校指導に立つことも反対です。朝から先生方が忙しく学校を開けている状況では、ただでさえ忙しい先生方ですから授業の質や、子どもの指導に直結すると思います。誰も負担にならない方法で子どもの安全を守りたいと思います。	小中一貫だけでなく、中高一貫校も推進されていると思います。日立一高付属や、太田一高付属など、ある意味、中高一貫が希望できる恵まれた家庭のお子さんがいなくなった後の公立中の質がとても気になります。又、再編をすすめると中学校に行く際の選択肢も狭くなります。お母さん方の話から、今は坂中か久慈中か実質選べると聞きました。いじめなどでどうしても離れたい友達がいした場合、できる対策は少なくなります。先生方が心身ともに余裕があり、子どものいじめなどに真剣に向き合ってくださいるようなシステム作りを希望します。	まず、子育て支援に力を入れて、これ以上少子化がすすまないようにして下さい。 保育料無料はうれしいです。ぜひ、学童も無料に。又は、給食費無料に。

小学校区：坂本小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生	東小沢小の統合について、登下校に距離が生じるが(住まいの場所により)危険はないのかと思います。 統合により生徒数が今より増えると思うが、先生の指導や目はしっかり行き届くのかも気になることです。	一貫教育はよいと思うが、万が一、小学校で生活中に始めに合うなど心身的に苦痛がある場合、中学校を選べなくなると、心の逃げ場はなくなるのではないかと。	現状、昔に比べ教員の子どもへの対応力が低下しているように感じる。その中で統合し生徒が増え、教員が指導しきれない、目が行き届かない、保護者との連携という名目で、電話が増えるのであれば、統合せず、現状のまま、子としっかり向き合い対応ができる教員を育てることに着目してはどうかと思います。
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生/未就学児	久慈と坂本を統合する事には賛成です		
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生/未就学児	・十王中と豊浦中を一緒にはしない方が良い ・大久保中はどことも統合しない方が良い(クラスが多いから) ・久慈中と坂本中の統合は賛成		
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生/未就学児	中学校が久慈中と統合されると、もともと坂本中に行くはずだったので遠くなって登校が大変です。困ると言うのが率直に感じた事です。坂本小、坂本中が近くて家を建てたのに、遠くの久慈中に行くのは子供にも負担だし、女の子は帰り道など不安です。スクールバスなどは出ないのでしょうか？場所もなぜ久慈中なのか。坂本中ではなぜだめだったのでしょうか。		
60~69 歳	(未入力)	(未入力)	学校の再編については、効率性を過度に重視するべきではない。地域のコミュニティとのつながりも大事にすべきと思う。通学についても徒歩で通える様、小学校は2km、中学校は3km程度に抑える必要がある。	小中一貫については一律的に進めるべきではない。国の学制改革との兼ね合いも考える必要がある。過疎地等での活用を先ず優先した方がよい。	再編よりも少人数学級(30人以下)を目指し、一人一人の生徒によく目が届く教育を推進して欲しい。
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児		良いと思います。いじめなどで不登校になってしまった子は、もう少し転校しやすいような制度もあるといいなと思います。	働いているので立哨当番やPTAなど母親の負担がとても大きいです。近年は共働き世帯が主流になっていると思うので、少しでも負担が減るような政策をしてもらえると助かります。先生たちでやりきれないことで、不要なことも多いと思うので、少し考えてほしい。
40~49 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	小学生/未就学児	統合した場合、通学距離が現在より長くなる様な家庭においては、バスや自転車通学等を前向きに検討して頂きたいと思います。特に中学生においては部活等あり、女の子は帰りが特に心配です。		少子化に伴い、PTA活動が多く保護者の負担がとても多い状況です。共働き家庭やフルタイム勤務の母には、役員活動の調整が難しく、頭を悩ませています。統合後はPTA活動、保護者の負担を減らしていただきたいと思いますので、ご検討をお願いします。

小学校区：坂本小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
80~89 歳	(未入力)	(未入力)	日立鉱山の採掘から始まった日立市、戦後の産業の国産化から工業都市が前途あるものと信じていた。山海の細長い台地に20kmに続く市中には一歩通行の難はあった。日立市の人口減少の退勢の下に、学童の育成に基本計画の着手は立派。教育界のことは不詳なれど、児童憲章からすると、他校と一貫校の差は歴然。本計画のこの問題の最大のテーマでしょう。	「大道は長安に通ずる」本一貫教育は王道。追随する他校の訓導の差解消は、今後の心がけになるだろう。	機能は中心に近いほど重要。落差(高い低い、遠い近い等)、首都に文化が集中する如く。学校へのアクセスの徒歩を学区へのアクセスの徒歩を学区ごとに作図することを薦めます。 遠距離はバスだからという発想はエネルギー落差(Gasがないと走らない)。学校までが難路というのは大苦。エネルギー落差は負担になる。 久慈団地金井戸児童公園を起点とした概略歩数を調べてみました。 金井戸公園→集会所 475 歩 金井戸公園→富士神社 400 歩 金井戸公園→団地入口バス停 675 歩 金井戸公園→セブンイレブン 875 歩 金井戸公園→南部図書館 1500 歩 金井戸公園→久慈浜郵便局 1110 歩 金井戸公園→かわねや 1235 歩 金井戸公園→常陽銀行久慈浜支店 1505 歩 金井戸公園→南部支所 1510 歩 金井戸公園→久慈中 1765 歩 金井戸公園→坂本小 2380 歩 金井戸公園→大甕駅 4261 歩 ※参考地図 添付
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	未就学児	クラス数を考えるのであれば統合という選択肢になるのかと思いますが、中学校では学区が非常に広くなり通学が困難になる生徒が増えるかと思えます。また、部活動の選択については、人数が増えたとしても通学距離が増えれば、参加したくとも物理的、時間的に困難になるのではないかと思います。その結果、子供がやりたいことに大人が制限をかけてしまうことになってしまうのではないのでしょうか。個人的には、少ないから統合という考え方ではなく、他の方策を考えるべきではないかと思います。	小中が連携していくことについては良いと思います。ですが、上にも書いた通り、7つのエリアに分け、中学校1校に小学校3校程度にまとめていくという考え方は、子供にとってデメリットが多すぎるかと思えます。大久保中に行っている生徒が全て多賀中へ行くとしたら、通学方法はどのようなのでしょうか。例えばですが、疑問が残ります。	
(未入力)	(未入力)	(未入力)	助川小の一部は平沢中に進学していますが、平沢中が駒王中と統合するのなら助川中に進学の方がよいのではないのでしょうか。 各学校において細かく検討すべきだと思います。また、通学路についても危険のないようお願いいたします。		
30~39 歳	1. 中学生以下の子どもがいる	中学生/小学生/ 未就学児	小学校は2学級から3学級が望ましいのではと考えます。あまりに大規模校では一人一人に目が届かないし、1学級だけでは学校数が多くなってしまい財政厳しいと考えます。(市の考え方規模が良いと思います。)	地理的に離れた中里小・中については一貫教育の例が多くなってきていますので、理想かと思えます。	

小学校区：坂本小

問3 年代	問4 子どもの有無	問5 就学区分	問6 (学校の再編について)	問7 (小中一貫教育の推進について)	問8 (その他)
50~59 歳	(未入力)	(未入力)	<p>子ども3人が坂本中の卒業生です。坂本中は全体に穏やかな雰囲気、「いじめ撲滅委員会」ができた、「いばらきっ子検定」で毎年日立市の代表になるなど良い校風があると思います。統合校が久慈中の場所になるのは仕方がないですが、坂本中が久慈中に吸収されるような形にならないよう、お願い致します。</p> <p>校名には"坂本"、"久慈"の両方入れて欲しいです。卒業生や過去の関係者の思いにも配慮して下さいをお願いします。</p>	<p>坂本小・中一貫校ができることを期待していましたが、統合中学校ができると、それはできないということですか？</p>	<p>学校の跡地は、体育館や校舎の使えるところは残して、地域の交流拠点や文化、芸術など学べる場にして欲しいです。坂本中があったことが分かる記念碑など建てて欲しいです。</p>
40~49 歳	2. 中学生以下の子どもがいる	中学生／小学生	<p>早く合併が進むことを希望します。</p> <p>中学校1学年1クラスで、クラス替えもなく小学校の時より少ない生徒数の中、大事な3年間を過ごすことは、やはり物足りないといろんな場面で強く感じます。</p> <p>行事や部活動だけでも先行して一緒に活動できるとよいと思います。</p>		